

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		背戸 博史	所 属		生涯学習教育研究センター	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果		
教育	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○一般公開講座および公開授業等の企画・運営を行う ○センター独自講座の企画・運営・開発を行う ○RCC講座(看護教員の学び直し)の企画・運営を行う ○専門科目の授業を行う(教育学部・法文学部に「教育の社会史」を提供) ○専門科目の集中講義を行う(法文学部に「生涯学習概論」を提供) 		0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○一般公開講座および公開授業等の企画・運営を行った ○センター独自講座(知のふるさと納税)の企画・運営・開発を行った ○RCC講座(看護教員の学び直し)の企画・運営を行った ○専門科目の授業を行った(教育学部・法文学部に「教育の社会史」を提供) ○専門科目の集中講義を行った(法文学部に「生涯学習概論」を提供) 		
研究	0.25	<ul style="list-style-type: none"> ○科研費研究代表として当該研究を遂行する(基盤C「子育て環境の孤立化に対する生涯学習施策の戦略に関する調査研究」研究代表:背戸博史) ○科研費研究分担者として当該研究を遂行する(基盤B「子ども・青少年育成活動における自治体行政とNPOの協働に関する日英比較研究」研究代表:宮腰英一) ○日本教育制度学会研究担当理事として研究活動の企画開発を行う 		0.25	<ul style="list-style-type: none"> ○科研費研究代表として当該研究を遂行した(基盤C「子育て環境の孤立化に対する生涯学習施策の戦略に関する調査研究」研究代表:背戸博史) ○科研費研究分担者として当該研究を遂行した(基盤B「子ども・青少年育成活動における自治体行政とNPOの協働に関する日英比較研究」研究代表:宮腰英一) ○日本教育制度学会研究担当理事として研究活動の企画開発を行った ※学会発表1、指定討論1、課題別セッション1、論文1、 		
社会貢献	0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○浦添市社会教育委員(委員長)としての活動を行う ○那覇地区社会教育委員連絡協議会(会長)としての活動を行う ○沖縄県社会教育委員連絡協議会(監事)としての活動を行う ○教員免許更新講習の講師を勤める 		0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○浦添市社会教育委員(委員長)としての活動を行った ○那覇地区社会教育委員連絡協議会(会長)としての活動を行った ○沖縄県社会教育委員連絡協議会(監事)としての活動を行った ○おきなわ県民カレッジ運営委員(委員長)としての活動を行った ○教員免許更新講習の講師を勤めた ○県内市町村において社会教育関連の研修を行った(浦添市、石垣市、宜野湾市) 		
管理運営	0.20	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習教育研究センター運営委員としての業務を行う ○評価センター企画員としての業務を行う ○RCC事業本部会議本部員(副本部長)としての業務を行う ○RCCマネジメント会議委員としての業務を行う ○社会連携に関する自己点検・評価委員会委員としての業務を行う 		0.20	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習教育研究センター運営委員としての業務を行った ○評価センター企画員としての業務を行った ○RCC事業本部会議本部員(副本部長)としての業務を行った ○社会連携に関する自己点検・評価委員会委員としての業務を行った ○IR推進室室員としての業務を行った ○第3期中期目標・中期計画プロジェクトチームメンバーとしての業務を行った 		
進路指導	0.00	該当なし		0.00	該当なし		
その他	0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○センター研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行う ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネイトを行う 		0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○センター研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行った ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネイトを行った 		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前	柴田 聡史		所 属	生涯学習教育研究センター	
職 名	講師				
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定	業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○一般公開講座および公開授業等の企画・運営を行う ○センター独自講座の企画・開発・運営を行う ○共通教育科目の授業を行う(「教育政策史」) ○専門科目の授業を行う(法文学部「生涯学習概論」) ○琉大コミュニティキャンパス事業の離島支援プログラムの企画・開発・運営を行う ○教員免許更新講習を行う(「教育の最新事情」) 	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○一般公開講座および公開授業等の企画・運営を行った ○センター独自講座の企画・開発・運営を行った ○専門科目の授業を行った(法文学部「生涯学習概論」) ○琉大コミュニティキャンパス事業の離島支援プログラムの企画・開発・運営を行った ○教員免許更新講習を行った(「教育の最新事情」) 	
研究	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○科研費研究・研究代表者として当該研究を遂行する (若手B「現代米国における学校管理職養成・評価システムの変容に関する研究」) ○科研費研究・研究協力者として当該研究を遂行する (基盤A「東日本大震災と教育に関する総合的研究」研究代表:藤田英典) (基盤B「東日本大震災における教育行政機関・職員の機能と実態に関する研究」研究代表:佐藤修司) (基盤B「子ども・青少年育成活動における自治体行政とNPOの協働に関する日英比較研究」研究代表:宮腰英一) ○センター研究紀要への投稿を行う 	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ○科研費研究・研究代表者として当該研究を遂行した (若手B「現代米国における学校管理職養成・評価システムの変容に関する研究」) ○科研費研究・研究協力者として当該研究を遂行した (基盤A「東日本大震災と教育に関する総合的研究」研究代表:藤田英典) (基盤B「東日本大震災における教育行政機関・職員の機能と実態に関する研究」研究代表:佐藤修司) (基盤B「子ども・青少年育成活動における自治体行政とNPOの協働に関する日英比較研究」研究代表:宮腰英一) ○センター研究紀要への投稿を行った 	
社会貢献	0.05	<ul style="list-style-type: none"> ○日本教育経営学会事務局幹事として、学会組織の運営と会員の研究活動の支援を行う 	0.05	<ul style="list-style-type: none"> ○日本教育経営学会事務局幹事として、学会組織の運営と会員の研究活動の支援を行った 	
管理運営	0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習教育研究センター運営委員としての業務を行う ○琉大コミュニティキャンパス事業本部本部員としての業務を行う 	0.10	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習教育研究センター運営委員としての業務を行った ○琉大コミュニティキャンパス事業本部本部員としての業務を行った 	
進路指導	0.00	該当無し	0.00	該当無し	
その他	0.15	<ul style="list-style-type: none"> ○センター研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行う ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネートを行う 	0.15	<ul style="list-style-type: none"> ○センター研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行った ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネートを行った 	
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。			<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		